

第875号 2016年 1月 15日発行 日本共産党裾野支部



岩井よしえ Tel/Fax955-7340 深良 2706-2
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岩井よしえ
yosie-820aug@purple.plala.or.jp



岡本かずえ Tel/Fax992-5174 茶畑 854-3E101
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岡本かずえ
peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

弱いひと 困っているひとの味方一直線の共産党

困ったことは岡本かずえ、岩井よしえのなんでも相談へ

①新年あいさつ。②これでいいのか?福祉・教育切り捨ての高村市政。③その他、いろいろです。



**市民のための裾野市政に！
わたしたちはがんばります**

「弱い人の味方・困っている人の味方」一直線の日本共産党裾野市議団です。昨年も様々なところで働かせていただきました。今年も現場の声を聞き、税金の使い方を市民本位に変えるようがんばります。裾野市政も市民のために改善しなければならないところが多くあります。年末には、市民有志が私たち議員団が問題ありと追求し続けてきた御宿台保育園・北児童館の指定管理者・民間委託に関して住民監査請求を起こすという事態も起きています。

今年も、よりいっそうがんばりますのでよろしくお願いいたします。

日本共産党裾野市議会議員団
岡本和枝
岩井良枝

東海ブロック・日本共産党国会議員のみなさんも新年挨拶を寄せています。



左からしまづ幸広、もとむら伸子、中野武司

**市民＋野党の共闘で
野党連合政権を**

新年おめでとうございます。

昨年の参院選の結果、東海ブロック日本共産党国会議員は私井上さとしを含め四人となりました。スクラム組んでいっそうがんばります。昨年は歯止めがなくなった安倍政権の強権・暴走政治に立ち向かった一年でした。同時に、「市民と野党が力あわせれば変えられる」と希望の道をつかんだ一年でもありました。

さらに共同を広げ、総選挙勝利で安倍政権を倒し、憲法生かす新しい政治を！ 井上哲士

市民有志が御宿台保育園・北児童館の指定管理者・民間委託で「公正・公平でない」として住民監査請求を行いました



御宿台保育園・北児童館の指定管理者・民間委託問題は、昨年 9 月 1 日に保護者への、そして 9 月 10 日には地域の方々への説明会が行われました。市が作成した「裾野市幼児施設整備基本構想」の留意事項の「住民の合意と納得」を得る動きも全くせず、説明会を押し切りました。

市民の声を聞くことを「リスク」とする高村市政

市のこの市民無視の姿勢は市の公式文書にも次のように明記されています。

裾野市幼児施設整備基本構想では「事業推進上の主なリスク」として「民間事業者選定(指定管理含む)以前に、地元・関係者と民営化に関して合意を得ておく必要」と明記されています。「地元・関係者と民営化に関して合意を得ておく必要」をリスクとみる市政運営の姿勢は、



住民自治を骨格とする地方自治の本旨に悖り(もとります)。

市が自ら

定めた留意事項では、「具体的な施設に関して検討を行う場合は、市全体の方向性を踏まえた上で、子どもや子育て家庭への影響および既存施設の状況や立地地域の特性等を十分考慮しながら、施設・地域ごとに適切に進めていくものとする。その際には、幼稚園・保育園の関係者、保護者、地域住民等から意見を聴取し検討を行う」としています。市が自ら決めたこととやっていることは正反対。

高村市長の「切り捨て市政」が幼児施設の問題として現れていますが、福祉や地域内の道路などあらゆるところへ現れています。一方、相変わらず裾野駅西区画整理予算は大盤振る舞い予算です。

市議団は市政改革のためがんばります。

裾野市職員の「時差出勤」試行実施

裾野市は、市民課・管理納税課で試しに実施していた「時差出勤」について「特に問題な



い」との検証結果を受けて、「職員のワーク・ライフ・バランスの実現と長時間勤務の是正、時間外勤務の縮減」等を目的に対象時間と所属を拡大し、全庁的に実施する、としています。1 月 1 日から始めます。

●通常の市役所業務の閉庁時間は、現在の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までで変更はなし。(窓口延長等の場合は現在の時間まで延長)

●試行実施を検証し、平成 29 年 4 月からの本格実施を目指す。

市民にとって助かるものになるかどうか、そして労働強化にならないか、見ていく必要があります。

**忘れないで！領収書があれば医療費が戻ります！
「高齢者医療費助成制度」**



「高齢者医療費助成制度」の受付期間は 1 月 6 日(金)～1 月 31 日(火)です。

H29 年 1 月 1 日に市に住民登録があり、後期高齢者医療の被保険者である方で、受診したときに裾野市に住民登録していた方、後期高齢者医療の保険料の未納がない方は医療費が戻ります。④該当する医療費の領収書、⑤後期高齢者医療被保険者証、⑥対象者名義の預金通帳、⑦はんこ(認め印可)、⑧重度障害者医療費助成金受給者証、を持って市役所(地下会議室 1 月 6 日～31 日 9:00～16:30、22 日(日)9:00～12:00)や富岡支所(1 月 16 日 9:00～16:00、17 日 9:00～12:00)、深良支所(1 月 19 日 9:00～16:00、20 日 9:00～12:00)、須山支所(1 月 23 日 9:00～16:00、24 日 9:00～12:00)で受け付けています。

戻ってくる額は、

①昭和 12 年 3 月 31 日以前に生まれた方。
②後期高齢者医療の被保険者で重度障害者医療費助成金受給者証をお持ちの方、は年額 10,000 円を上限として戻ってきます。

①②以外の方は年額 6,000 円を上限として戻ってきます。

お問い合わせは市役所社会福祉課(☎ 995-1819)まで。

**裾野市議会の視察は
「物見遊山視察」ではありません**

厚生文教委員会(岩井良枝)は、

2017 年 1 月 16 日(月)～17 日(火)

視察先:

新潟県見附市(スマート・ウェルネス見附の推進について)、
新潟県三条市(三条市子ども・若者サポートシステムについて)。

総務委員会(岡本和枝)は、

2017 年 1 月 30 日(月)～31 日(火)

視察先:

三重県志摩市(焼却施設の整備について)、
三重県四日市市(議会改革について)。

視察で得たことは市政に活かします。
「明るい裾野」でも報告します。



子どもを守るための集い二つ

どうぞみなさんの参加を

1月15日(日)13:30～15:00)

市民文化センター3階33会議室

「第3回 こどもを守る市民の会」

連絡先:小沢良一☎992-0875

1月15日(日)9:30～12:00

福祉保健会館3階

「すその・子どもの未来を考える楽しいワークショップ」(主催:すその。子どもの未来を考える実行委員会)

裾野市内路線バスの運行状況

東急千福が丘～細野経由～裾野駅の往復路線はこれまで通り運行されます

昨年末の「明るい裾野」でお知らせした千福が丘のバス路線は、「東急千福が丘発(19:05)～御宿～千福～裾野駅着(19:28)」の1便が利用者が少ないという理由で廃止されます。

昨年12月17日に千福が丘町内会館で開催された「東急線(退出)説明会」は、バス事業の現状、公共交通に対しての市の考え方(裾野市)、富士急シティバス(株)意向説明、次年度運行案の説明(富士急シティバス)がありました。

意見交換の場では、「乗り物がなくては生活できない」という深刻な訴え、高齢化を迎えた地域(千福が丘地区だけではなく。全国的な課題です)における公共交通のあり方の提案が、「利用しやすい時間帯の増便」「JRとの接続」「町内巡回ルートの可能性」「中学生・高校生のバス利用」など多数出されました。

説明会に至るまでも自治会の中で公共交通についての話し合いやプロジェクトチームの立ち上げなどがもたれたそうです。住民要求からの市民協働、しっかり意見を取り入れていくことが地域公共交通の未来を創ります。

100人余の方が参加されました。

「負のスパイラル」

千福が丘地区説明会で示された資料の中に、「裾野市が抱える課題・負のスパイラル」があります。

その内容は、「モータリゼーションの進展や人口減少により、公共交通の利用は、未だ減少傾向にある。公共交通事業者は、企業として赤字路線の縮小や撤退せざるを得ない状況となっているが事業者の責務として何とか既存路線を維持している。生活交通として維持していく必要がある路線については、国・県・市が補助金を投入しているが、利用者の減少が続けば、いずれは既存の公共交通が維持できなくなってしまう」というもの。

どうするか一生懸命考えましょう。

裾野市内路線バスの運行状況

市企画政策課「千福が丘東急線説明会資料」より

1. 事業者単独運行路線

- ①ぐりんぱ・イエティ線(三島駅～裾野駅～サファリ～ぐりんぱ～イエティ)【季節運行】
- ②富士山富士宮口五合目線(三島駅～裾野駅入口～水ヶ塚～五合目)【季節運行】
- ③十里木・ぐりんぱ線(御殿場IC～御殿場駅～須山～ぐりんぱ(イエティ))
- ④トヨタ自動車東日本線(三島駅～裾野駅～トヨタ東日本～トヨタ～(特別支援学校))

2. 国庫補助路線

- ①須山線(三島駅～裾野駅～御宿～須山)
- ②御殿場線(三島駅～裾野駅～岩波駅～御殿場駅)
- ③桜堤線(三島駅～桜堤～伊豆島田～裾野駅)
- ④十里木線(御殿場駅～板妻～須山～十里木)

3. 市単独補助路線

- ①東急線(裾野駅～千福～千福が丘)

4. 自主運行路線

- ①裾野駅循環線(すその一)【富沢・桃園循環】【茶畑・平松循環】【富岡・深良循環】
- ②岩波駅線(岩波駅～今里～下和田～岩波駅)
- ③青葉台線(裾野駅～裾野赤十字病院～青葉台団地)

国や市からの補助金が運行の助けになっている路線も身近にありますね。